ワン・ツゥ・スリー® プッシュポール 相人 - あいじん 取扱説明書

⚠ 鋭利な部分でケガをするおそれがあります。この説明書を読み終えてから組立・使用してください。

質量：3.7kg

＜参考＞プッシュポールばね力（社内試験値）

50mm圧縮時	100mm圧縮時	150mm圧縮時
12 kg	15.5 kg	20 kg

使用方法

① 左図を参考にパレットとゴムキャップを取り付けます。
パレットは取り付け後、内管から抜けないことを確認してください。

⚠ 出荷時はパレットの天板よりもストッパー上端の針が低い「セーフティモード」になっています。パレットを取り付け終えるまで、スライダーを動かさないでください。針でケガをする恐れがあります。

② Lボルトを緩め、内管を引き出してください。全長が天井高さより10ｃｍ程長くなるように調整し、Lボルトをしっかりと締め付けてください。

③ 最初に壁ぎわのボードを張るため、ストッパーを調整します。
スライダーを２段階矢印方向に引いて、スタートモードにしてください。

株式会社 伊藤製作所
〒959-1145　新潟県三条市福島新田丙2401
TEL 0256-41-1230　FAX 0256-41-1231
http://www.ito123.com

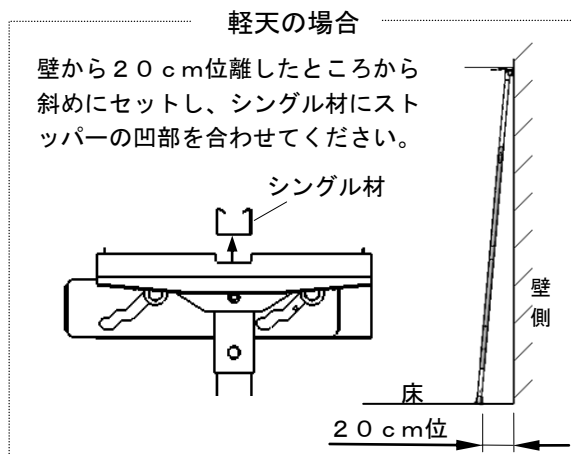
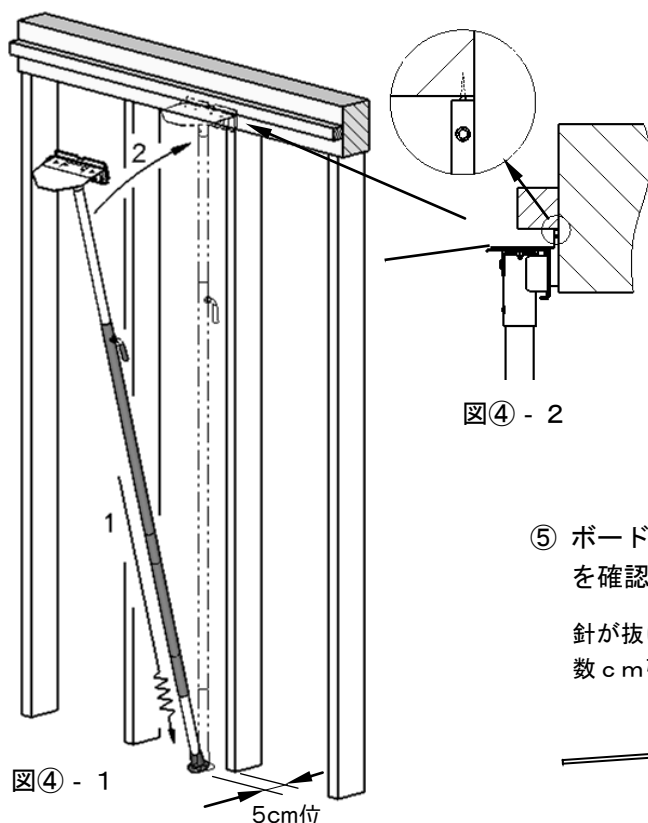
④ 主管をしっかりと握り、ゴムキャップ部を壁側から５ｃｍ位の床に置き、伸縮脚を押し縮めながらほぼ垂直に立て、ゆっくりと力を抜きながら伸縮脚を伸ばし、針を際野縁にしっかりと突き刺します。この時、針先で建材をキズつけないよう充分に注意してください。（図④－１、２）

2
1
5cm位
図④－１

図④－２

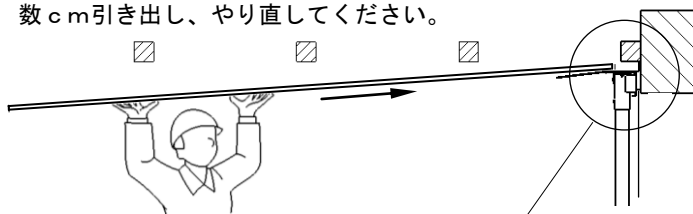
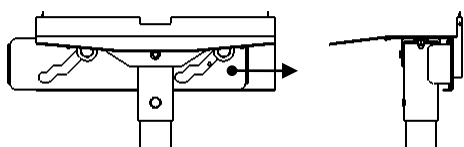
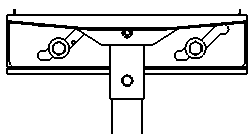
軽天の場合

壁から２０ｃｍ位離したところから斜めにセットし、シングル材にストッパーの凹部を合わせてください。

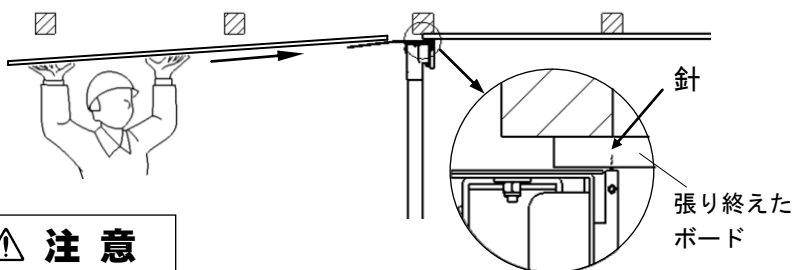
シングル材
壁側
床
２０ｃｍ位

⑤ ボードを支えながら一端を天板にのせ、針が抜けないことを確認したら位置を合わせ、ビス打ちしてください。

針が抜ける時は取り外したうえ、内管を更に数ｃｍ引き出し、やり直してください。

外すと壁際に５㎜程度の隙間ができますが壁ボードや廻り縁で隠れます。

隙間
壁ボードや
廻り縁

⑥ ２枚目以降はスライダーを右へ１段引き、連続モードにします。

⑦ 張り終えたボード端の真下床面にゴムキャップ部を置き、④の要領で円内の図の位置に針を突き刺してください。

針
張り終えた
ボード

⚠ 注 意

- ❗ 天井張り作業専用です。それ以外の用途には使用できません。
- ❗ 最大ばね力以下でご使用ください。
- ❗ 厚さ１２mmを超えるボードや３×６板を超える大きさのボードは使用できません。
- ❗ あらかじめ天井下地材に十分な強度があることを確認してからご使用ください。また、塩ビ見切縁には使用できません。
- ❗ 本品を使用する際には、化粧梁や断熱材等を傷つけないよう注意してください。
- ⊘ 内管は赤い線が見えたら、それ以上引き出さないでください。
- ⊘ 分解、修理、改造等はしないでください。
- ❗ Ｌボルトに緩みがないか、時々確認してください。また、Ｌボルトを緩める時に内管が勢いよく落下することがあります。内管をおさえながら緩めてください。
- ❗ 移動・保管時は、ケガ防止のため針が隠れた「セーフティモード」にしてください。
- ❗ 子供の手の届かない所に保管してください。
- ⊘ 針が刺さったままポールを押したり、こじったりしないでください。針が折損します。
- ⊘ 針が折損した状態で使用しないでください。
- ⊘ 伸縮脚が縮んだ状態で、Ｌボルトを緩めないでください。また、縮めた伸縮脚を急激に開放しないでください。